

承認番号：1603

ホームページ掲載文書

研究協力のお願（アンケートのお願い）

「遺伝性乳がん卵巣がん症候群と診断されたがん未発症者の健康管理の実態調査」について

順天堂大学大学院の遺伝カウンセラーコースにて、がんの発症前に遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）と診断された方を対象に、健康管理の実態調査の研究を実施することといたしました。

HBOC がん発症者は、一部の条件を満たせば、HBOC の原因遺伝子である *BRCA1/2* の遺伝学的検査やリスク低減手術、サーベイランス（がんの検査、がん検診）を保険診療で実施することができます。しかし、がんを発症していない血縁者の方々においては、遺伝学的検査、その後のサーベイランス（がんの検査、がん検診）については、未だ保険診療が認められていません。

このような状況で、発症前に HBOC の診断を受けた血縁者の方々が健康行動をとることに、困難な状況が潜んでいると考えました。

本研究では、HBOC の体質のあるがん未発症者の遺伝学的検査実施後の健康行動について調査し、その結果を、今後の遺伝カウンセリングや遺伝医療の体制整備に役立てたいと思っております。

何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

対象となる方

- ・ HBOC と診断されている方
- ・ 遺伝学的検査を実施した際にがん未発症であった方
- ・ 20 才以上の方
- ・ この研究にご同意いただける方

期間：2023 年 4 月 10 日～

所要時間：約 15~20 分

PDF ファイルをクリックし、研究についての説明文をご参照ください。

ご同意いただける方は、アンケートにお進みください。

研究の説明

[研究対象者の方へ説明文.pdf](#)

アンケート

(QRコード挿入)

(リンク)

このアンケートは、匿名で実施されますので、アンケートにご回答いただくと、同意撤回が難しくなりますことをご了承ください。

【この調査に関するお問い合わせ先】

順天堂大学大学院医学研究科 臨床遺伝学

〒113-8431

東京都文京区本郷 3-1-3

電話 03-3813-3111 (代表) (内線 3863)

研究代表者

臨床遺伝学・教授 新井 正美